

平成 28 年度 P R T R データの概要（石川県）

—化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成 30 年 3 月
石 川 県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）」に基づき、平成28年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

1 届出の状況

PRTR法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる24業種であって従業員数が21人以上、更に462種類の第一種指定化学物質を年間1トン（特定第一種指定化学物質は500kg）以上取り扱う（製造及び使用）事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で平成28年度の排出量・移動量を届け出た事業所（届出期間：平成29年4月1日から6月30日まで）は、表1のとおり440事業所（前年度445事業所）、30業種^(注)（前年度31業種）でした。

表1 平成 28 年度の移動量・排出量の届出状況

業 種	届出事業所数		届出物質種類数		業 種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全 国	石川県	全 国		石川県	全 国	石川県	全 国
金属鉱業	0	21	0	33	武器製造業	0	5	0	17
原油・天然ガス鉱業	0	24	0	37	その他の製造業	1	85	1	43
食料品製造業	1	435	1	51	電気業	3	199	2	60
飲料・たばこ・飼料製造業	0	133	0	30	ガス業	0	22	0	7
繊維工業	12	167	22	60	熱供給業	0	16	0	9
衣服・その他の繊維製品製造業	2	28	4	21	下水道業	55	2,013	31	35
木材・木製品製造業	0	193	0	32	鉄道業	1	53	3	18
家具・装備品製造業	4	84	10	27	倉庫業	1	123	7	76
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	420	1	89	石油卸売業	9	486	8	10
出版・印刷・同関連産業	3	308	3	52	鉄スクラップ卸売業	0	5	0	7
化学工業	10	2,316	76	428	自動車卸売業	0	7	0	7
石油製品・石炭製品製造業	1	598	1	117	燃料小売業	212	15,664	8	11
プラスチック製品製造業	9	1,059	9	156	洗濯業	1	147	1	10
ゴム製品製造業	1	297	1	100	写真業	0	2	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	21	0	17	自動車整備業	0	149	0	16
窯業・土石製品製造業	5	568	8	118	機械修理業	0	19	0	21
鉄鋼業	3	373	2	86	商品検査業	0	30	0	12
非鉄金属製造業	3	534	14	106	計量証明業	0	35	0	22
金属製品製造業	24	1,810	22	85	一般廃棄物処理業	20	1,747	31	41
一般機械器具製造業	27	799	15	81	産業廃棄物処分業	3	475	32	69
電気機械器具製造業	21	1,270	28	124	医療業	1	108	1	11
輸送用機械器具製造業	4	1,173	11	109	高等教育機関	1	133	3	13
精密機械器具製造業	1	237	3	58	自然科学研究所	0	277	0	60
					合 計	440	34,668	130	433

(注) PRTR法の対象業種は24業種ですが、このうち製造業を更に23業種に細分し、46業種で集計しています。
なお、前年度分以前の結果については、毎年度の公表後の過年度届出等を反映しています。

2 届出排出量・移動量の集計結果

(1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった平成28年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表2のとおり5,601トン（前年度4,347トン）で、その内訳は届出排出量が1,966トン（前年度1,902トン）、届出移動量が3,636トン（前年度2,444トン）でした。

表2 届出排出量・移動量

届出排出量	石川県			全 国		
	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)
大気への排出	1,773	90.2	31.7	136,646	90.2	36.3
公共用水域への排出	193	9.8	3.4	7,281	4.8	1.9
土壌への排出	0	0.0	0.0	3	0.0	0.0
事業所内の埋立処分	0	0.0	0.0	7,500	5.0	2.0
小 計	1,966	100.0	35.1	151,430	100.0	40.3
届出移動量	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する構成比 (%)
事業所外への廃棄物としての移動	3,635	100.0	64.9	223,316	99.5	59.4
下水道への移動	1	0.0	0.0	1,178	0.5	0.3
小 計	3,636	100.0	64.9	224,494	100.0	59.7
合 計	5,601		100.0	375,924		100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(2) 業種別の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった30業種のうち届出排出量・移動量が上位の10業種は、表3のとおり、その排出量・移動量の計は5,341トン（前年度4,046トン）で全体の95.4%（前年度93.1%）でした。なお、製造業（23業種）における届出排出量・移動量の計は、5,399トン（前年度4,141トン）で全体の96.4%（前年度95.3%）でした。

表3 届出排出量・移動量の県内上位10業種

県内の 順位	業 種	石 川 県				全 国(県内の順位とは異なる)			
		届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
1	窯業・土石製品製造業	62	2,116	2,179	38.9	3,227	13,646	16,873	4.5
2	繊維工業	792	205	997	17.8	2,093	1,240	3,332	0.9
3	化学工業	64	718	782	14.0	17,906	88,168	106,074	28.2
4	一般機械器具製造業	414	115	529	9.4	7,713	2,378	10,091	2.7
5	家具・装備品製造業	169	23	192	3.4	670	164	834	0.2
6	電気機械器具製造業	53	122	176	3.1	5,183	11,047	16,230	4.3
7	金属製品製造業	67	87	155	2.8	11,929	10,024	21,953	5.8
8	非鉄金属製造業	0	138	138	2.5	9,683	6,525	16,208	4.3
9	輸送用機械器具製造業	86	43	129	2.3	35,617	5,112	40,729	10.8
10	下水道業	65	0	65	1.2	3,889	58	3,948	1.1
上位10業種の合計		1,773	3,568	5,341	95.4	—	—	—	—
上位10業種以外の合計		193	68	260	4.6	—	—	—	—
全体の合計		1,966	3,636	5,601	100.0	151,430	224,494	375,924	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表4のとおり、対象の462物質のうち130物質（前年度131物質）でした。

表4 届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	48	150 1, 4-ジオキサン	100	343 カテコール
2	3 アクリル酸エチル	49	157 1, 2-ジクロロエタン	101	352 フタル酸ジアリル
3	4 アクリル酸及びその水溶性塩	50	158 塩化ビニリデン	102	354 フタル酸ジ-ノルマル-ブチル
4	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	51	159 シス-1, 2-ジクロロエチレン	103	355 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
5	6 アクリル酸2-ヒドロキシエチル	52	169 ジウロン	104	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
6	7 アクリル酸ノルマル-ブチル	53	179 D-D	105	384 1-ブromoプロパン
7	8 アクリル酸メチル	54	186 塩化メチレン	106	391 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
8	9 アクリロニトリル	55	188 N, N-ジシクロヘキシルアミン	107	392 ノルマル-ヘキサン
9	13 アセトニトリル	56	203 ジフェニルアミン	108	395 ペルオキソ二硫酸の水溶性塩
10	16 2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	57	207 2, 6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	109	400 ベンゼン
11	20 2-アミノエタノール	58	213 N, N-ジメチルアセトアミド	110	405 ほう素化合物
12	28 アリルアルコール	59	224 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	111	406 PCB
13	29 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	60	232 N, N-ジメチルホルムアミド	112	407 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
14	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	61	237 水銀及びその化合物	113	409 ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
15	31 アンチモン及びその化合物	62	239 有機スズ化合物	114	410 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
16	33 石綿	63	240 スチレン	115	411 ホルムアルデヒド
17	34 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	64	242 セレン及びその化合物	116	412 マンガン及びその化合物
18	37 ビスフェノールA	65	243 ダイオキシソリン類	117	413 無水フタル酸
19	44 インジウム及びその化合物	66	255 デカブromoジフェニルエーテル	118	414 無水マレイン酸
20	48 EPN	67	258 ヘキサメチレンテトラミン	119	415 メタクリル酸
21	53 エチルベンゼン	68	262 テトラクロロエチレン	120	416 メタクリル酸2-エチルヘキシル
22	56 エチレンオキシド	69	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	121	417 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル
23	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	70	268 チウラム	122	418 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
24	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	71	270 テレフタル酸	123	419 メタクリル酸ノルマル-ブチル
25	59 エチレンジアミン	72	271 テレフタル酸ジメチル	124	420 メタクリル酸メチル
26	60 エチレンジアミン四酢酸	73	272 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	125	436 アルファ-メチルスチレン
27	65 エピクロロヒドリン	74	273 ノルマル-ドデシルアルコール	126	438 メチルナフタレン
28	68 酸化プロピレン	75	275 ドデシル硫酸ナトリウム	127	448 メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート
29	71 塩化第二鉄	76	277 トリエチルアミン	128	453 モリブデン及びその化合物
30	73 1-オクタノール	77	279 1, 1, 1-トリクロロエタン	129	460 りん酸トリリル
31	75 カドミウム及びその化合物	78	280 1, 1, 2-トリクロロエタン	130	461 りん酸トリフェニル
32	76 イプシロン-カプロラクタム	79	281 トリクロロエチレン		
33	80 キシレン	80	296 1, 2, 4-トリメチルベンゼン		
34	82 銀及びその水溶性化合物	81	297 1, 3, 5-トリメチルベンゼン		
35	83 クメン	82	298 トリレンジイソシアネート		
36	87 クロム及び三価クロム化合物	83	300 トルエン		
37	88 六価クロム化合物	84	302 ナフタレン		
38	113 シマジン	85	304 鉛		
39	127 クロホルム	86	305 鉛化合物		
40	128 塩化メチル	87	306 二アクリル酸ヘキサメチレン		
41	132 コバルト及びその化合物	88	308 ニッケル		
42	134 酢酸ビニル	89	309 ニッケル化合物		
43	135 エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	90	319 ノルマル-ノニルアルコール		
44	144 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	91	320 ノニルフェノール		
45	145 2-(ジエチルアミノ)エタノール	92	321 バナジウム化合物		
46	147 チオベンカルブ	93	322 5'-[N, N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2'--(2-ブromo-4, 6-ジニトロフェニルアゾ)-4'-メトキシアセトアニリド		
47	149 四塩化炭素	94	329 ポリカーバメート		
		95	332 砒素及びその無機化合物		
		96	336 ヒドロキノン		
		97	339 N-ビニル-2-ピロリドン		
		98	341 ピペラジン		
		99	342 ピリジン		

注 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成22年度から新たに届出の対象となった物質です。

(4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の10物質は、表5のとおり、その排出量・移動量の計は5,179トン(前年度3,898トン)で全体の92.5%(前年度89.7%)でした。

また、平成28年度の届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化は、表6のとおりです。

表5 届出排出量・移動量の計が上位の10物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県				全国(県内の順位とは異なる)			
			届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	24	2,055	2,079	37.1	1,977	14,676	16,653	4.4
2	300	トルエン	700	681	1,380	24.6	51,109	35,370	86,478	23.0
3	80	キシレン	478	79	558	10.0	26,939	8,080	35,019	9.3
4	53	エチルベンゼン	320	73	393	7.0	14,630	3,326	17,956	4.8
5	232	N, N-ジメチルホルムアミド	124	159	283	5.1	2,054	7,427	9,482	2.5
6	405	ほう素化合物	31	164	194	3.5	2,616	2,210	4,826	1.3
7	392	ノルマルーヘキサン	81	56	137	2.4	10,126	3,709	13,836	3.7
8	240	スチレン	39	17	56	1.0	1,903	2,073	3,976	1.1
9	460	りん酸トリトリル	0	51	51	0.9	1	89	90	0.0
10	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	33	15	49	0.9	2,676	564	3,240	0.9
上位10物質の合計			1,830	3,349	5,179	92.5	—	—	—	—
上位10物質以外の合計			136	287	422	7.5	—	—	—	—
全体の合計			1,966	3,636	5,601	100.0	151,430	224,494	375,924	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表6 届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県内での届出排出量・移動量(トン/年)									
			H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	41	40	30	40	47	62	462	748	859	2,079
2	300	トルエン	2,166	1,727	1,530	1,520	1,155	1,076	1,206	1,462	1,399	1,380
3	80	キシレン	734	583	467	499	589	531	553	563	527	558
4	53	エチルベンゼン	428	345	254	339	401	364	388	394	378	393
5	232	N, N-ジメチルホルムアミド	1,036	764	739	435	378	293	370	233	198	283
6	405	ほう素化合物	271	221	154	282	258	190	231	217	188	194
7	392	ノルマルーヘキサン	—	—	—	199	226	193	213	147	153	137
8	240	スチレン	50	56	52	40	55	34	120	130	88	56
9	460	りん酸トリトリル	—	—	—	0	0	54	58	57	45	51
10	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	—	—	—	59	60	61	54	44	41	49
平成28年度上位10物質の合計			4,726	3,736	3,226	3,412	3,169	2,858	3,655	3,995	3,874	5,179
平成28年度上位10物質以外の合計			621	542	498	596	434	441	396	454	472	422
全体の合計			5,346	4,278	3,723	4,008	3,603	3,299	4,051	4,448	4,347	5,601

注 296番1, 2, 4-トリメチルベンゼン、392番ノルマルーヘキサン、460番りん酸トリトリルは、平成22年度から追加された物質であるため、平成21年度までのデータが存在しません。

(5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表7のとおり、その届出排出量・移動量の計は能美市、白山市、小松市、かほく市の順に多く、これら4市の合計は4,965トン(前年度3,775トン)で全体の88.6%(前年度86.8%)でした。

表7 県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量 (トン/年)					届出移動量 (トン/年)			合計 (トン/年)	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	下水道	廃棄物	合計		
金沢市	122 (125)	161.4 (167.6)	25.7 (25.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	187.2 (192.9)	0.0 (0.0)	36.3 (44.9)	36.3 (44.9)	223.4 (237.9)	4.0 (5.5)
七尾市	23 (24)	5.4 (4.5)	2.2 (2.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.6 (6.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.6 (6.7)	0.1 (0.2)
小松市	43 (48)	416.7 (463.2)	11.5 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	428.2 (475.7)	0.0 (0.0)	606.3 (688.1)	606.3 (688.2)	1,034.5 (1,163.8)	18.5 (26.8)
輪島市	9 (10)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)
珠洲市	12 (11)	0.5 (0.5)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.8 (0.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.8 (0.9)	0.0 (0.0)
加賀市	31 (30)	147.4 (76.9)	6.9 (6.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	154.3 (83.8)	0.0 (0.0)	87.9 (80.2)	87.9 (80.2)	242.2 (164.0)	4.3 (3.8)
羽咋市	8 (8)	0.4 (0.4)	2.5 (2.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.9 (2.9)	0.0 (0.0)	1.2 (1.0)	1.2 (1.0)	4.1 (3.9)	0.1 (0.1)
かほく市	8 (7)	280.7 (239.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	280.7 (239.5)	0.0 (0.0)	0.6 (0.5)	0.6 (0.5)	281.3 (240.0)	5.0 (5.5)
白山市	69 (65)	247.4 (277.5)	6.0 (6.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	253.5 (284.4)	0.1 (0.1)	860.9 (538.9)	861.0 (539.1)	1,114.4 (823.5)	19.9 (18.9)
能美市	32 (33)	434.3 (424.1)	129.7 (104.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	564.0 (529.0)	0.4 (0.3)	1,970.7 (1,017.9)	1,971.1 (1,018.2)	2,535.1 (1,547.2)	45.3 (35.6)
野々市市	16 (18)	21.9 (21.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	21.9 (21.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	21.9 (21.7)	0.4 (0.5)
川北町	6 (6)	7.1 (8.9)	0.7 (0.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.8 (9.5)	0.0 (0.0)	0.5 (0.5)	0.5 (0.5)	8.3 (10.0)	0.1 (0.2)
津幡町	13 (13)	9.0 (8.2)	0.4 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	9.3 (8.6)	0.0 (0.0)	19.4 (14.9)	19.4 (14.9)	28.7 (23.4)	0.5 (0.5)
内灘町	1 (1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)
志賀町	11 (11)	0.2 (0.1)	1.3 (1.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.4 (1.3)	0.0 (0.0)	3.8 (3.4)	3.8 (3.4)	5.2 (4.7)	0.1 (0.1)
宝達志水町	8 (8)	34.6 (33.7)	3.6 (3.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	38.2 (36.9)	0.0 (0.0)	7.0 (6.6)	7.0 (6.6)	45.2 (43.5)	0.8 (1.0)
中能登町	10 (10)	1.6 (1.5)	0.4 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.1 (2.0)	0.0 (0.0)	8.7 (8.1)	8.7 (8.1)	10.7 (10.1)	0.2 (0.2)
穴水町	6 (5)	0.1 (0.1)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.2 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.2 (0.1)	0.0 (0.0)
能登町	12 (12)	3.6 (4.4)	1.7 (1.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.4 (5.9)	0.0 (0.0)	31.9 (39.0)	31.9 (39.0)	37.3 (44.9)	0.7 (1.0)
合計	440 (445)	1,772.6 (1,733.2)	193.2 (169.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1,965.8 (1,902.4)	0.5 (0.4)	3,635.1 (2,444.0)	3,635.6 (2,444.5)	5,601.4 (4,346.8)	100.0 (100.0)
全国	34,668 (35,391)	136,646.3 (140,153.0)	7,281.1 (7,097.9)	2.7 (3.1)	7,500.2 (7,422.9)	151,430.2 (154,676.9)	1,178.3 (1,194.8)	223,315.9 (219,512.0)	224,494.3 (220,706.9)	375,924.5 (375,383.7)	

- 注1 「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表します。
 2 排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計を小数点第2位で四捨五入し、表示したものであるため、縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。
 3 上段は平成28年度分を、下段の()欄は平成27年度分を表します。

(6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表 8 のとおり、その排出量・移動量の計は 31.3 トン(前年度 33.5 トン)で 10 物質(前年度 10 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.01 kg-TEQ (前年度 0.009 kg-TEQ)でした。

表 8 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石 川 県				全 国			
	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
ニッケル化合物	0.4	17.6	18.0	57.6	122.9	2,611.5	2,734.4	17.0
ベンゼン	6.6	0.0	6.6	21.2	624.6	618.1	1,242.7	7.7
六価クロム化合物	1.0	1.7	2.6	8.3	10.4	335.3	345.8	2.2
石綿	0.0	2.3	2.3	7.3	1.9	250.1	252.0	1.6
ホルムアルデヒド	0.4	0.7	1.1	3.6	272.7	675.0	947.7	5.9
鉛化合物	0.2	0.1	0.3	0.9	4,479.5	4,122.1	8,601.6	53.6
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.7	1,018.9	181.9	1,200.8	7.5
カドミウム及びその化合物	0.1	0.0	0.1	0.3	72.3	122.5	194.8	1.2
ダイオキシン類	0.007	0.002	0.01	-	0.1	0.1	0.2	-
エチレンオキシド	0.0	0.0	0.0	0.0	142.3	69.4	211.7	1.3
塩化ビニル	-	-	-	-	158.3	64.1	222.4	1.4
1,3-ブタジエン	-	-	-	-	62.4	5.6	68.1	0.4
2-プロモプロパン	-	-	-	-	3.3	13.9	17.2	0.1
ベリリウム及びその化合物	-	-	-	-	0.0	0.0	0.1	0.0
ベンジリジン=トリクロロド	-	-	-	-	0.0	2.0	2.0	0.0
合 計 (「ダイオキシン類」を除く)	9.0	22.3	31.3	100.0	6,969.7	9,071.6	16,041.3	100.0

注1 ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ/年です。

2 小数点第2位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

3 届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った平成 28 年度の石川県での届出外排出量は、表 9 のとおり 2,523 トン (前年度 2,400 トン) でした。

表 9 届出外排出量

排 出 源	石 川 県		全 国	
	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)
対象業種からの届出外排出量	573	22.7	45,289	18.4
非対象業種からの届出外排出量	712	28.2	87,233	35.4
家庭からの届出外排出量	441	17.5	45,524	18.5
移動体からの届出外排出量	797	31.6	68,683	27.8
合 計	2,523	100.0	246,729	100.0

注1 「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。

2 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

P R T Rに関する情報等について

1 各種案内や届出について

(1) 経済産業省

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html

(2) 環境省

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

(3) 石川県

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

2 P R T Rや化学物質に係る情報について(主な情報はこちらをご覧ください。)

独立行政法人製品評価技術基盤機構 (N I T E)

<http://www.nite.go.jp/chem/prtr/prtr.html>

3 化学物質アドバイザーについて

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

一般社団法人環境情報科学センター内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

TEL : 03-3265-4000 FAX : 03-3234-5407

E-mail : adviser@ceis.or.jp

4 P R T R開示制度

(1) 経済産業省 P R T R開示窓口

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1

経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環境省 けんさくん

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2

環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先

石川県生活環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466